BROUGHAM CRYSTAL

CULTURE

日本の風土は日本人の自然への調和を育み、長い年月をかけて
繊細な文化と多様な風習を育んできました。
私たちにとって資産ともいうべき文化や風習は、それ自体がなくても
生活に困るものではないかもしれませんが、暮らしを豊かに彩って
くれるものです。
このたびのブロアムクリスタルでは、
「日本の文化・風習とクリスタルの融合」
をテーマにブロアムクリスタル・カルチャーとしてご提案させて頂きます。

表紙デザイン：古くから伝わる文化、風習が未来へ
伝えられてゆくイメージを表現した
ものです。

商品企画・デザイン、カタログ製作：
富硝子株式会社 飯島裕視

※ 本カタログの文化や風習に関する説明文については、
それぞれ諸説があります。

月

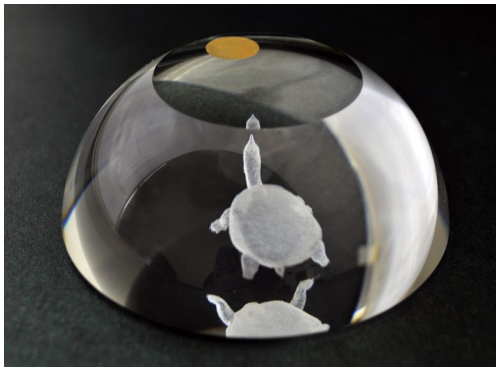
昔の日本では明治に西洋の太陽暦が導入されるまでは月の満ち欠けが暦となる太陰暦（太陰太陽暦）が使われ、新月を月初めとし、新月から次の新月までを１ヶ月としていました。
月の満ち欠けの形状によりその日がいつかがわかり、月が三日月形状であれば、その日は三日。満月であればその日は十五日など月の形状と人々の生活は密着していたわけです。
月の呼び方も満ち欠けの形状と月の上る時間により、三日月、十五夜、十六夜（いざよい＝満月より少し遅れて上るのでためらっている感じの月）、十七夜（立待月＝立って月の出を待つ月）、十八日夜（居待月＝立って待っていると疲れるので座って月の出を待つ月）、十九日月（寝待月＝月の出を寝て待つ月）などと月の出が少しづつ遅くなる様を表現していました。昔の1年は立春（2月3日）に一番近い新月の日を正月としていました。

CL-月　L : 200x75x40　￥18,000
S : 175x75x40　￥16,000

日本では月を愛でるお月見やその年に収穫した作物を供えて感謝の気持ちをあらわす十五夜などの風習が古くからありました。
月の鬼瓦は月に平穏な生活の願いを込め、屋根に上げられたものです。
CL-月はそんな月のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル時計です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は鎌倉時代にみられるスタイルです。

OR-月　175x75x40　￥11,000

OR-月は月のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル置物です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は鎌倉時代にみられるスタイルです。



PW-月とスッポン　Φ80　￥6,000

PW-月とスッポンは水面に映る月をサンドブラスト彫刻加工で、スッポンを3Dレーザー加工で表現したペーパーウエイトです。

「月とスッポン」とは、比較にもならないものの例え。
月のような丸い甲羅を持っていた為に月と比較され、不本意な評価をされたスッポンですが、地味ながら人々のスタミナ源として侮りがたい実力を秘めています。
貢献しているのに目立たず評価されにくいということはよくあるもの。
「月もスッポンも」なら、スッポンも立つ瀬があるというものです。

CL-水面月　75x80x25　￥6,500

CL-水面月は月の満ち欠けの様子と水面に写る月をイメージした時計です。
空の部分は透明クリスタル、水面の部分は青いクリスタルが使用されています。

LP-月 暦　45x90x35　￥5,500

LP-月暦は月の満ち欠けをイメージした、ルーペ機能をもった置物です。

DPC-月とフクロウ　Φ130　￥21,000

DPC-月とフクロウは、三日月とフクロウが貝象嵌されたウオールナット材を文字盤に使用したクリスタル壁掛け電波時計です。フクロウは暗いところでもで目が効く、知恵のシンボル、苦労しない不苦労、首が回るので金運のシンボルなど様々な面で縁起の良い鳥とされています。

DPC-スーパームーン　130x130　￥16,500

DPC-スーパームーンは通常より大きく見える満月といわれるスーパームーンと水面に写り込む都市をイメージしたクリスタル壁掛け電波時計です。
スーパームーン部分にはスワロフスキー®クリスタルを充填し、都市はステンレスにレーザーエッチング加工が施されています。
スーパームーンは、地球を回る月の軌道が楕円を描くため、満月の状態で地球に一番接近した時に月が大きく見える現象です。

OR-月に富士　195x100　￥15,000

OR-月に富士は竹取物語をイメージしたクリスタルの置物です。
富士山は黄色クリスタルを富士山の形にカットし頂上の雪はサンドブラストで表現。
背景の夜空は黒クリスタル、青クリスタル、紫クリスタルの貼り合わせで作られ、月がサンドブラストで表現されています。

竹から生まれ、翁夫婦に育てられたかぐや姫が美しく成長し、月からの使者に伴われて月に帰って行くという「竹取物語」。時の帝はかぐや姫を月に帰らせまいとしますが、かぐや姫は帝に不死の薬を献上し月に帰っていきます。姫のいない帝にとって不死の薬は何の価値もなく、駿河の一番高い山の上で焼くよう命じ、これが富士山（不死山）の由来となったとも言われています。

CL- 星　L : 200x75x40 m/m　￥18,000
S : 175x75x40 m/m　￥16,000

CL-星は人々が願いをかけた、星のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル時計です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は江戸時代にみられるスタイルです。

星

星は夜空で無数に輝き、人々は星に様々な願いをかけてきました。
洋の東西を問わず星は人々の願いの象徴であると共に、星が形作る様から星座がうまれ、星座にまつわる物語や星占いなどが生まれています。星の動きで季節を知るようになったり、北半球では北極星が、南半球では南十字星が航海の指標となるなど人々と密接なかかわりをもってきています。
また、五星と言われる木星、火星、土星、金星、水星、に日と月を加えた七曜や、夏の七夕など人々の生活や行事の中にも生きています。
平安時代の女流作家である清少納言は枕草子の中で、
「星はすばる。ひこぼし。ゆふづづ。よばひぼしすこしをかし。尾だになからましかば、まいて。」
「星はすばるが良い。彦星や宵の明星も良い。流れ星も少し良い。でも尾がなければもっといいのに。」
と星を眺めながら夜を過ごしていた様子が書かれています。
子供の頃、遊びに夢中になっていると、いつのまにか夕空に出ている一番星（主に宵の明星）を懐かしむ人もいるのではないでしょうか。

OR- 星　175x75x40　￥11,000

OR-星は人々が願いをかけた星のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル置物です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は江戸時代にみられるスタイルです。

LP- 銀河　45x90x35　￥5,500

LP-銀河は夜空と山並みをサンド彫刻で表現したルーペです。
角度によってルーペの底面に銀河が写り込み立体的な夜景となります。

DPC- 天の川　Φ130　￥15,000

DPC-天の川は黒クリスタルに星空と天の川をサンド加工で表現。
織姫星、彦星にはスワロフスキー®クリスタルが貼られています。
月はステンレスを使用し,夏の夜空のイメージしたクリスタル
壁掛け電波時計です。

牛飼いのひこ星と機織りの織り姫は天の神様によって夫婦となりますが、
夫婦になってからは仕事をしなくなってしまい、天の神様は二人を年に
一度だけ会うことを許し天の川をはさんで離してしまいます。
織姫星はこと座のベガ、彦星はわし座のアルタイルとよばれ、白鳥座の
デネブはかさぎの橋となって天の川を渡れるようにします。
この3つで構成される三角形は夏の大三角形と呼ばれています。

DPC- スタークロス　180x180　￥16,000

星を白ガラスと黒ガラスの溶着で幾何学的に表現した壁掛け電波時計です。

OR- ポラリス　145x100x45m/m　￥14,000

天頂に位置しほとんど動かない為、北半球の指標となる星と言われています。
現在はポラリスが指標となりますが、はるかな昔より多くの旅人や航海する
人々の目印となってきました。

CL- 銀河 / 緑
Φ80x100　￥12,000

CL- 銀河 / 青
Φ80x100　￥12,000

CL-銀河は満天の星空をイメージ。クリスタルの中に
人工オパール結晶のきらめきが星空のように輝きます。

FLH-星　96x96x28　￥1,600

FLH-星は星の輝きを鋭角的なカットで表現。
様々な用途でお使い頂けるクリスタル容器です。

太陽

太陽は日本人にとっては切っても切れないシンボル。
ご来光などにみられる太陽そのものへの感謝や信仰心は日本人の精神と独特の文化を形成してきました。
日照の長さをもとに１年のうちで昼が最も長い夏至、最も短い冬至、昼と夜がほぼ同じ春分、秋分を中心として１年を二十四等分した二十四節気(１節気は約１５日)と、さらに１節気を三つに分け、1年を七十二等分した七十二候（１候は約５日）は、微妙な季節のうつろいや動植物の変化をあらわし、人々は日々季節感を感じながら暮らしてきました。

CL- 太陽

L : 200x75x40 m/m　￥18,000
S : 175x75x40 m/m　￥16,000

CL-太陽は人々の畏敬と感謝の思いを込めた太陽のミニチュア鬼瓦をあしらったとクリスタル時計です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は安土桃山時代にみられるスタイルです。

OR- 太陽　175x75x40　￥11,000

OR-太陽は人々の畏敬と感謝の思いを込めた太陽のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル置物です。
透明クリスタルの背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。
※使用している鬼瓦は安土桃山時代にみられるスタイルです。

DPC-日輪　Φ160　￥20,000

日輪とは太陽、お日様の別表現。
DPC-日輪は赤クリスタルで太陽の輝きを表現したクリスタル壁掛け電波時計です。
スワロフスキー®クリスタルが赤クリスタルの周囲に充填されています。

CL-陽光　90x90x26　￥16,000

CL-陽光は明るく輝く太陽を赤クリスタルとオレンジクリスタルで表現。赤クリスタル部には人口オパール結晶をあしらい輝きを強調した、末広デザインのクリスタル時計です。

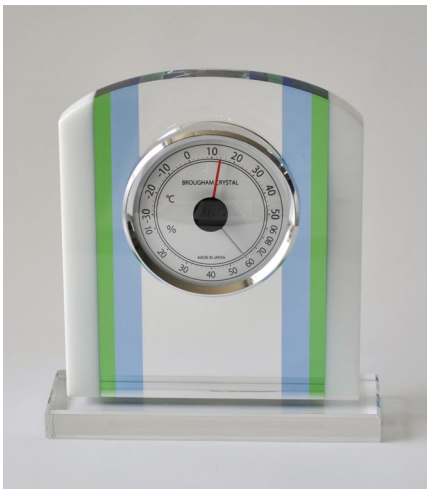
CL-あけぼの　Φ86　￥14,000

枕草子（清少納言）春の夜明けの様子をイメージしたクリスタル時計です。
夜明けの空にかかる紫の雲と、次第に明るくなる様子を多層クリスタルと
人工オパールの優雅な輝きで表現しています。

BE-金烏玉兎（きんうぎょくと）

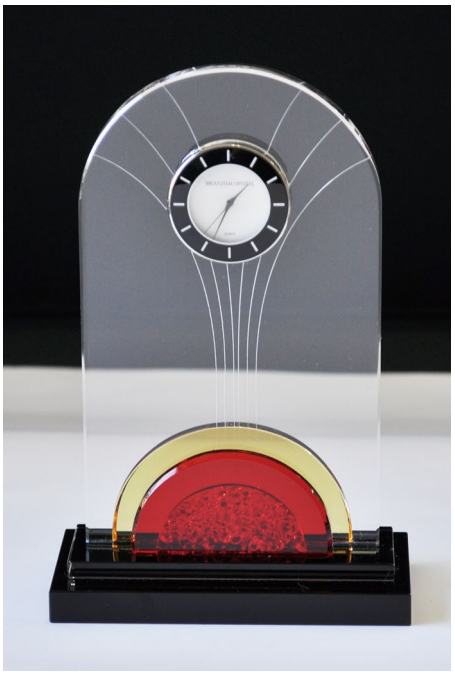
140x65x45（1ケのサイズ）　￥12,000 / セット

金烏とは太陽に住むとされる３本の足を持つ伝説の鳥で
「太陽」を示し、玉兎は月に住むとされる兎で「月」を
示します。
BE-金烏玉兎は赤クリスタルと黄色のクリスタルに
金烏と玉兎をサンド彫刻したブックエンドです。



THM-石走る（いわばし）　130x120x40　￥12,000

THM-石走るは、万葉集（志貴皇子 しきのみこ）が詠んだ早春の
雪解けとわらびが芽吹く様子を白クリスタル、青色クリスタル、
緑色クリスタルで表現した気象計です。



CL-扶桑　165x110x55　￥20,000

扶桑とは中国の東方の海にあるとされた伝説の木。
そこから日が昇るとされ「日本」を示すとも言われます。
CL-扶桑は扶桑の木をサンドブラスト彫刻で、昇る太陽を赤クリスタルと
オレンジクリスタルで、太陽の輝きをスワロフスキー®クリスタルで表現
したクリスタル時計です。

DPC-獅子毛　Φ130　￥12,000

DPC-獅子毛は白クリスタルに獅子毛文様をサンド彫刻し、
輝きのある紫色を色入れしたクリスタル壁掛け電波時計です。

PW- 獅子毛　Φ68x39　￥10,000

PW-獅子毛は獅子毛文様を上面にサンド加工し、光沢紫色の
色入れをしたペーパーウエイトです。
内部にはスワロフスキー®クリスタルをあしらい、獅子毛を
象徴する太陽の輝きを表現しています。

獅子毛文様は、厄除けとされる獅子の毛を図案化したもので
吉祥文様とされ、太陽を表現した柄ともいわれています。

CL- 五色の雲　L : 200x75x40 m/m　￥18,000
S : 175x75x40 m/m　￥16,000

五色の雲は彩雲・瑞雲などとも呼ばれ、古くから吉兆とされていました。
また、五色の雲は「徳を積む」「長生きをする」「財力がある」「病にかからない」「天寿を全うする」という５つの幸福を表らしているとも言われています。
CL-五色の雲はそんな人々の願いを込めた雲のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル時計です。
透明クリスタル部分の背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。

※使用している鬼瓦は室町時代にみられるスタイルです。

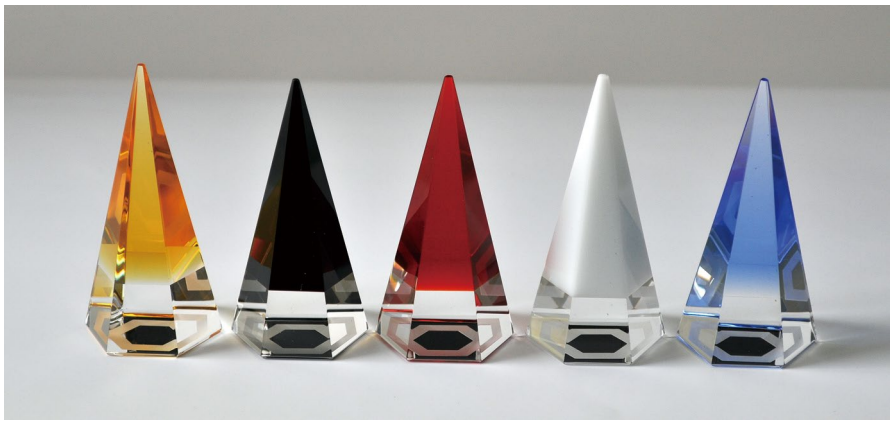
五色の雲

五色は「赤」「黒」「白」「青」「黄」を示し、四神獣が各方位を守護するとされ,「赤：朱雀＝南」「黒：玄武＝北」「白：白虎＝西」「青：青龍＝東」「黄：黄龍：中央」を指しています。

OR- 五色の雲　175x75x40　￥11,000

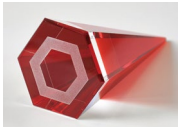
OR-五色の雲は人々の願いを込めた雲のミニチュア鬼瓦をあしらったクリスタル置物です。
透明クリスタル部分の背面には甍の波と青海波をイメージした波柄がサンド彫刻されています。

※使用している鬼瓦は室町時代にみられるスタイルです。



OR-亀甲　黄・黒・赤・白・青
Φ35 x 70　￥4,000 / １ヶ　（色をご指定下さい。）

OR-亀甲は透明クリスタルとカラークリスタルを接着で一体化し、研磨したオーナメントです。
形状は縁起が良いとされる亀甲をイメージした6角形で、透明クリスタルの底部分に亀甲紋がサンドブラスト彫刻されています。



S H - 五色玉　白・黒・青・黄・赤　Φ60 x 56　￥5,500 / 1ヶ　（色をご指定下さい。）

SH-五色玉は五色のダイヤカットクリスタルの台が付いた印鑑ホルダです。

OR-亀甲に翔鶴　赤・青・黄・白・黒　L : Φ45 x 90　￥6,000 / 1ヶ　（色をご指定下さい。）

鶴：3D レーザー加工　S : Φ35 x 70　￥4,500 / 1ヶ　（色をご指定下さい。）

OR-亀甲に翔鶴は、縁起が良いとされる亀甲形（6角形）の置物です。上部に5色のクリスタルを配し、クリスタル内部に鶴の群れが優雅に舞い上がる様子が3Dレーザー加工で表現されています。

OR-フクロウ　黒・黄・青・白・赤　Φ50　￥2,800 / 1ヶ　（色をご指定下さい。）

フクロウ：2D レーザー加工

OR-フクロウは洋の東西を問わず人気のあるフクロウを2Dレーザー加工でクリスタル球の中に加工した置物で、それぞれ各方位のシンボル色のスワロフスキー®クリスタルが貼られています。海外では知恵のシンボル、日本では首が回るので金運が良い、苦労しない不苦労、福のある福郎など言われています。

OR- 風神　180x70x35　￥8,500

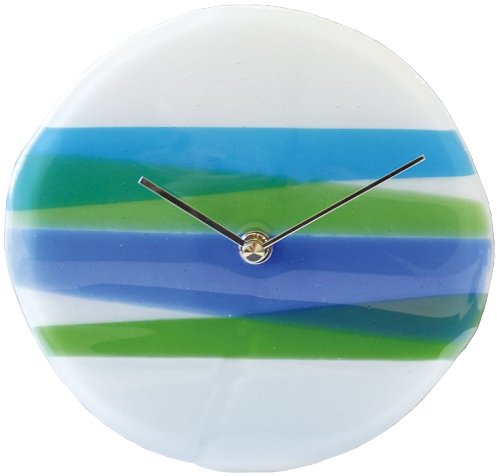
CL-風神　70x120x25　￥12,000

OR-風神 / 岩柄
90x80x23　￥4,000

風神は風を司る神様。
風は様々なものを運びます。
花の種・香り・暖かさ・・・
風は恐れの対象でもありましたが、
実りをもたらすものでもありました。

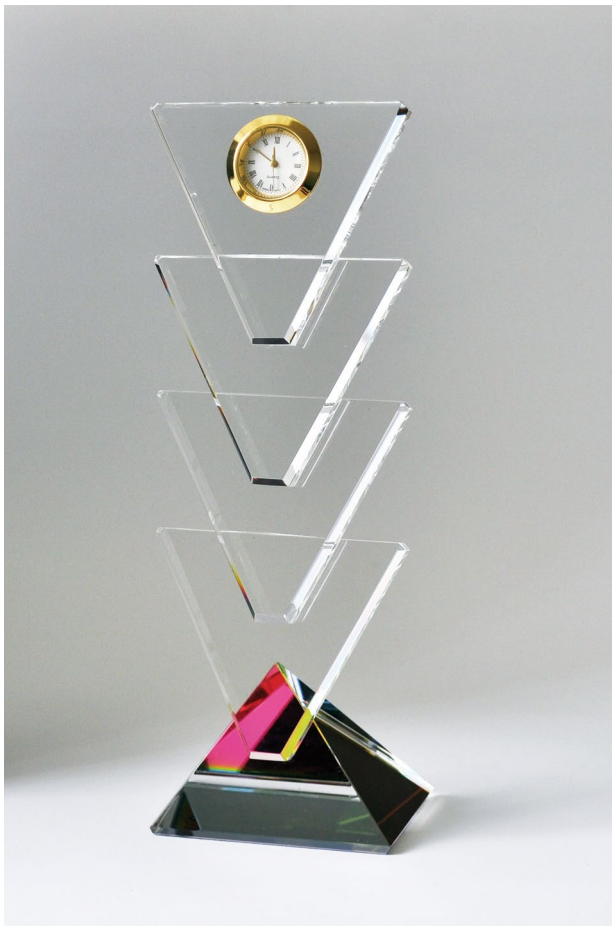
DPC-めぐみ
Φ180　￥16,000

風によって運ばれた種子は大地に根付き、清らかな水を得て花を咲かせ、やがて豊かな実りを人々にもたらします。DPC-めぐみは春風、水、若葉、豊かな実りを色ガラスで表現したクリスタル壁掛け電波時計です。



DPC-はるかぜ
Φ180　￥16,000

はるかぜは様々なものを運びます。
花のほのかな香り、草のにおい、心地よい暖かさ。
DPC-はるかぜは春を感じるさまざまな色ガラスを溶着したクリスタル壁掛け電波時計です。



CL-連凧　205x74x56　￥16,000

連凧は１つ１つの凧が風をとらえ、１つ1つの上昇する力が合わさって1つの力強い上昇力となります。あたかも龍が大空を自由に舞うようなしなやかさと力強さを感じさせます。
CL-連凧はそんな連凧のイメージを透明クリスタル板の貼りあわせ接着で表現したクリスタル時計です。

CL-あまつかぜ　100x85x25　￥14,000

CL-あまつかぜは「風」の文字そのものをデザインの基調としたクリスタル時計です。
はるか高空を吹き渡り、高貴さを感じさせるような天の風のイメージを、紫色クリスタルの一体接着加工とサンドブラスト彫刻で表現しています。

“ 天津風　雲の通ひ路　吹き閉ぢよ　をとめの姿　しばしとどめむ ”
百人一首の中の、僧正遍昭（そうじょうへんじょう）が詠んだ
“天を吹く風よ、舞を舞う天女をいましばらく見ていたいので天に帰る雲の道を吹き閉じて欲しい”という願いを込めた和歌です。

CL-860　トンボ　86x58x25 m/m　￥8,000

トンボは秋の稲の刈り入れの頃、稲の害虫となる虫を捕食してくれる益虫として、また蚊などがもたらす病気から人々を守ってくれるものとして、古来より人々に感謝されてきました。
正月の羽根つきの羽はトンボを模したもので一年間子供が虫からの感染がなく、無病息災であるようにとの意味を込めたものとも言われています。
CL-860トンボはトンボが風を受け、風に乗るように空を舞う様子をクリスタルの中に2Dレーザー彫刻加工で表現しています。

SH-トンボ　Φ40 x 62m/m　￥6,500

トンボは前にしか進まず、後退することがないことから「勝ち虫」と呼ばれ、戦国時代の武士は好んで兜や刀の鍔、陣羽織などにトンボを「勝ち」のシンボルとしてあしらっていました。
SH-トンボは「勝ち虫」であるトンボをクリスタル本体にサンドブラスト彫刻を施した印鑑ホルダです。

OR-雷神　180x70x35　￥8,500

CL-雷神　70x120x25　￥12,000

OR-雷神 / 岩柄
90x80x23　￥4,000

雨と水

雷神は雨を司る神様。
雲を呼び、雨を降らせ、水は田畑を潤し作物を実らせます。
雷鳴を轟かせる雷は恐れの対象でもありましたが、様々な命を育む雨を地上にもたらしました。
昔の人々は、雨を「実りをもたらすものとしての雨」ばかりではなく雨そのものを楽しむ術を持っていたようで、雨を表現する言葉は多数あると言われています。
昔の人々は豊かな感性と細かな観察眼をもって雨と接していたようです。

TKF-いかづち　275x140x75　￥30,000

いかずちは雷を表す言葉。かみなりは神が鳴るといわれ神が鳴らすものと考えられ、大地に雨を降らせ五穀豊穣をもたらします。
TKF-いかづちは雷のイメージを表現したクリスタル振り子時計です。

CL-H2O　56x80x50　￥6,800

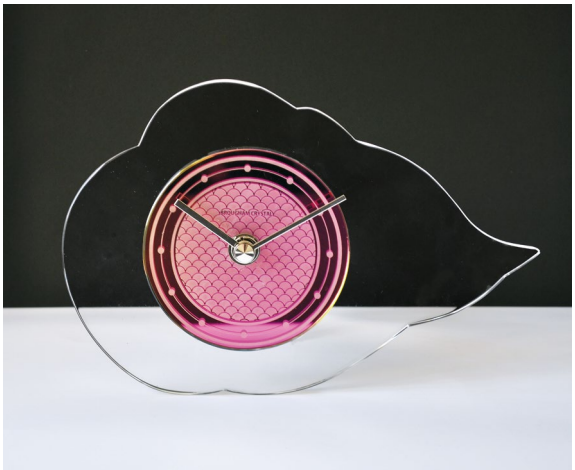
CL-H2Oは水の分子イメージをクリスタル球で表したクリスタル時計です。
最も身近な存在で、あらゆる生命を支える水は案外可愛い形をしています。

CL-跳躍する水滴　145x190x94　￥12,000

空から降りそそぐ雨は乾いた地表を潤し、様々な命を育みます。
CL-跳躍する水滴はそんな水のみずみずしさや、地表で
弾ける躍動感、連続した動きを表現したクリスタル時計です。

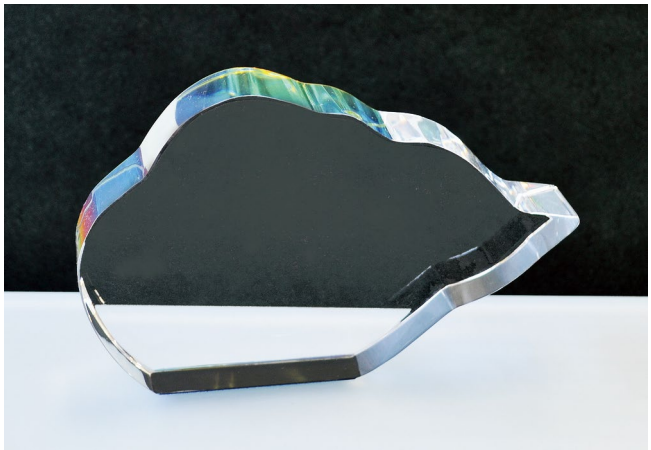
PW-雨の風情　Φ80 x 37　￥5,500

雨は人々の生活に豊かさを与え、風情をもたらします。
PW-雨の風情は雨を喜ぶメダカを3Dレーザー彫刻で、波紋をサンド彫刻で
表現したペーパーウエイトです。



DPC-彩雲　140x205　￥13,000

雲に太陽光がさし虹色を呈する雲は彩雲と呼ばれ、古くから吉兆のしるしと
されています。
DPC-彩雲は雲の形状をクリスタルで表現。文字盤は虹色に輝く加工を施した
クリスタル壁掛け電波時計です。



OR-彩雲　78x122x18　￥7,000

恵みの雨をもたらす雲。現代では雲は雨だけではなく情報ももたらすようです。
OR-彩雲は雲の形状を虹色に輝く加工を施したクリスタルで表現した置物です。

縁起物

OR- 鍾馗さん（しょうき） 160x145x100 ￥28,000

鍾馗さんは玄宗皇帝の夢に出てきて鬼を退治した鬼より強い鍾馗さんとして魔除け、厄払いとして家に飾られたりしていました。また家を守るということから京都の町では玄関の庇の上に鍾馗像を上げている家を見ることが出来ます。
OR-鍾馗さんは精巧な彫刻と、瓦と同じ製法で焼かれた鍾馗さんにクリスタル台を付け、インテリア性を高めた置物です。

THM- 柏の葉 120x90x30 ￥8,500

SH- 柏の葉 60x50x50 ￥5,500

PH- 柏の葉 Φ56 x 60 ￥5,500

柏の葉は落葉樹でありながら, 秋になっても葉が落ちることなく翌年の春に新芽が出て落葉することから、葉が絶えることがない＝家系が絶えないとされ、縁起が良いと言われています。
端午の節句には柏の葉にあやかって家系の繁栄を願い、柏餅が食べられています。

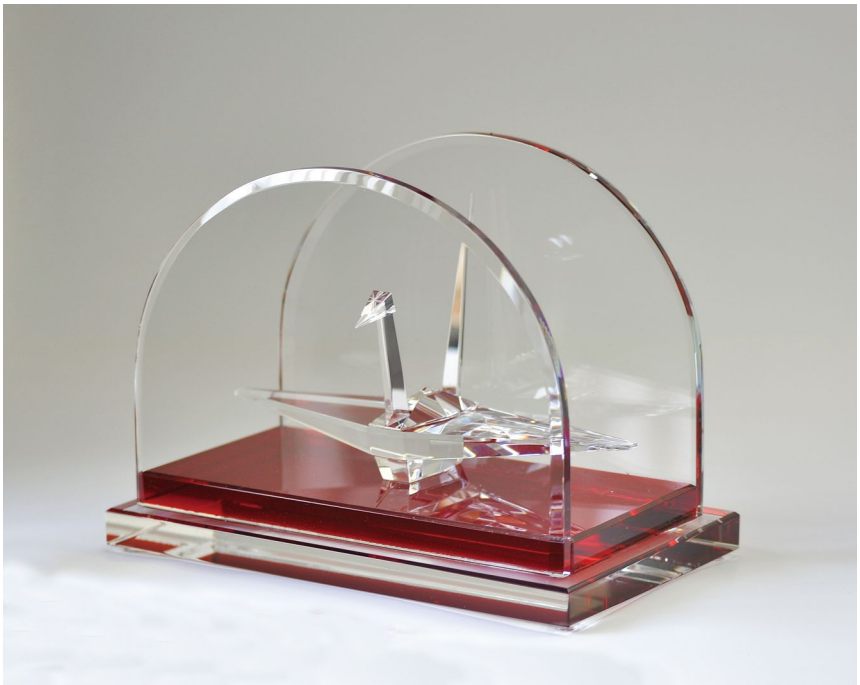
亀甲・柏・鶴・雲・獅子毛

富士・フクロウ・月ウサギ・トンボ

LP-120 バールーペ
120x30 ￥2,500
左の写真より柄をご指定下さい。

OR- 翔鶴　240x200x64　￥16,000

OR-翔鶴は優雅に大空を飛翔する鶴の姿を表現したクリスタル置物です。
頭部には丹頂をイメージする赤クリスタルを、羽には鶴の黒羽を表す
黒クリスタルがあしらわれています。



OR- 折り鶴　132x180x80 （折り鶴本体：93x155x65）￥28,000

OR-折り鶴は折り紙の鶴をクリスタルで表現した置物です。
折り鶴のもつ繊細さと優美さを、クリスタルの輝きが一層
華やかに演出します。

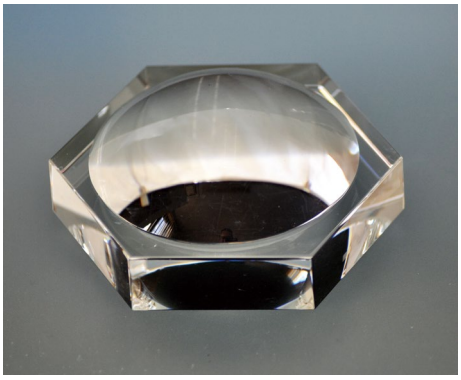
鶴は仙人の住む蓬莱山（ほうらいさん）を
飛翔し仙人の乗り物とされ、亀は蓬莱山を
背負うとされることから、古くから縁起の
よい象徴とされます。

OR- 紅白亀甲に翔鶴

L：Φ45x90　￥8,000

S：Φ35x70　￥6,000

OR-亀甲に翔鶴は、縁起が良いとされる亀甲形（6角形）
の置物です。
クリスタル内部には鶴の群れが優雅に舞い上がる様子が
3Dレーザー加工で表現され、クリスタル下部は吉祥を
イメージする紅白のクリスタルが一体加工されています。



LP- 亀甲　Φ80 x 25　￥4,500

LP-亀甲は、縁起が良いとされる亀甲形（6角形）の
ルーペです。

OR- フクロウ　Φ50　￥2,600

PH- フクロウ　Φ56 x 60　￥5,500

フクロウは暗いところでもで目が効く、
福をもたらす福郎、苦労しない不苦労、
首が回るので金運が良いなど、様々な
面で縁起の良い鳥とされ、日本のみな
らず世界中で人気のあるシンボルです。
実際の鳥としても他の鳥と違い、目が
顔の前面にあるので遠近感の把握に優れ
耳も独特の構造をしており、方向性の
特定に優れていると言われています。

Night & Day

白は明るさと動きのある昼。

黒は安らぎをもたらす暗さと静寂のある夜。

Night & Day は昼と夜、静と動の対比を

イメージしたシリーズです。

THM-ND　116x116x25　￥10,000
温湿度計

DPC-市 松　180x180　￥16,000
壁掛け電波時計

DPC-スタークロス　180x180　￥16,000
壁掛け電波時計

CL-88 ND　70x120x25　￥10,000
時 計

CL-99 ND　70x120x25　￥10,000
時 計

FL-ND　95x100x30　￥8,600
一輪差し

CL-ND　100x64 x 30　￥6,000
時 計

PW-ND- SQ　70x70x15　￥3,600
ペーパーウエイト

PW-ND-RD　Φ70x15　￥3,600
ペーパーウエイト